

“SHORT SHORTS短編動画配信サービス”
世界の傑作ショートフィルムを永久不滅ポイントで視聴可能に
クレディセゾン「永久不滅ポイント」と提携し、カード会員向けに配信開始

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(略称:SSFF & ASIA)」を企画・運営する、株式会社パシフィックボイス(所在地:東京都渋谷区、代表:別所哲也)は、株式会社クレディセゾン(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:林野宏、以下クレディセゾン)のポイントサービスである「永久不滅ポイント」において、SSFF & ASIAで好評を博したショートフィルム12作品を、2011年4月1日(金)よりセゾンカード会員限定の交換アイテムとしてラインナップしています。

東日本大震災に伴い、「映像の力で日本に笑顔を取り戻そう!」という趣旨の下、「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2011」では「チャリティショートフィルムプロジェクト」などの企画を実施いたします。クレディセゾンにはこの取り組みに対しても応援いただいております。現在行っている、iPhone/iPad向けのショートフィルムの有料配信に、永久不滅ポイントの交換という方法が加わったことで、より多くの方へ、一度に多くのSSFF & ASIAの作品をオンライン上で楽しんでいただくことが可能になりました。

1. ポイント交換施策の内容

セゾンインターネットサービス「Netアンサー」会員向けに、2作品を1セットとして永久不滅ポイント100ポイントで交換。「コメディShort」「ジャパニーズShort」「ハッピーな恋愛Short」などジャンルごとに全6セットを揃え、交換日を含め31日間、専用サーバーにてストリーミング視聴いただけます。なお交換前に、サンプルムービーにてお試し視聴いただくことも可能です。作品は、過去のSSFF & ASIA出展作品から厳選した世界各国の名作12作品。永久不滅ポイントを使って、ショートフィルムの世界を思う存分ご堪能いただけます。

2. 今後の展望

今回の施策を通じて、SSFF & ASIAは、セゾンカード会員に対し、映画祭およびショートフィルムの認知拡大を図ることを目指しております。

■ご参考:ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (www.shortshorts.org)

SHORTSHORTS

FILM FESTIVAL & ASIA 2011



米国アカデミー賞公認、日本発アジア最大級の国際短編映画祭。1999年、東京原宿で映像王国ハリウッドに集まったショートフィルムを紹介する映画祭としてスタートして以来、有名監督の初期短編映画や、若手映像作家が産み出した作品など、毎年4000本以上にも及ぶ作品が、世界50以上の国や地域から寄せられ、のべ14万人を動員するイベントです。これまでに、ロサンゼルス、シンガポール、ミャンマー、などでも開催され、2010年にはマレーシアでも開催。「日本生まれ」の映画祭が海外に展開される「ユニークな映画祭」として注目を集めています。また審査員には、大沢たかお、押井守、奥田瑛二、崔洋一、デーブ・スペクター、武田双雲、竹中直人、土屋アンナ、寺島しのぶ、野口健、堀北真希、村上龍、桃井かおり、山田優など多彩な顔ぶれをお迎えし、様々な視点から審査して頂いています。



2004年には、米国アカデミー賞の公認映画祭として認定を受け、本映画祭でグランプリを獲得した作品は、次年度米国アカデミー賞のノミネート対象となります。また、映画祭開催初年度から毎年ジョージ・ルーカス監督に応援いただくなど、世界中の映画人から愛される映画祭として成長を遂げました。本映画祭参加監督には、今や米国アカデミー賞ノミネート監督として名高いジェイソン・ライトマン監督や、「カンフーパンダ」などPixarで活躍するマーク・オズボーン監督、シンガポールの新鋭、「81 歌え! パパイヤ」のロイストン・タン監督などがおり、今や第一線で活躍する監督も続々と輩出しています。

■ご参考:永久不滅ポイントとは

永久不滅ポイント

永久不滅ポイントは、有効期限のないセゾンカードのポイントプログラムです。カードのショッピングご利用1,000円につき1ポイント貯まるほか、オンラインショッピングサイト「永久不滅.com」でのご利用では最大20倍貯まるなど、効果的な貯め方も多数ご用意しております。貯まったポイントは、Short Shorts Film Festival & Asia提供のショートフィルムに交換いただけるのはもちろん、月々のカードご利用代金に充当してお使いいただけるほか、Amazonギフト券®など厳選された各種アイテムへ交換が可能です。そのほか、話題の人気商品におトクなポイント数で交換できる期間限定アイテムも多数ラインナップしております。

■ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2011 開催概要

日時: 2011年6月16日(木)~26日(日)

会場: ラフォーレミュージアム原宿/表参道ヒルズ/ TOHOシネマズ六本木ヒルズ/

シネマート新宿/ブリリア ショートショート シアター(横浜)

※映画祭オフィシャルウェブサイトは2011年5月中旬にオープン予定

配信作品一覧 (全12作品)

※100ポイントで2作品(1パッケージ)の交換となります

ジャパンShortセット



「ゆっきーな/Yukkina」

(渡邊世紀/日本/11:38/2010) 主演:木下優樹菜

40年連れ添った妻を亡くした大物政治家。ある日、亡き妻の「友達」と名乗る「ギャル」が訪ねてくる。彼女に渡されたビデオ映像には、今まで見た事のない妻の姿が…。



「ザ・シークレット・ショウ/THE SECRET SHOW」

(中尾浩之/日本/21:26/2005)

自転車の堀田は依頼を受けて都内ホテルの一室にやってくる。依頼主はTV番組「ザ・シークレットショウ」司会者の田島の愛人だ。生本番が始まるまでに田島の“忘れ物”を届けて欲しいというのだ。堀田はTV局目指して疾走する。だがそこには数々の困難が…ここに本当のシークレットショウの幕が切って落とされる!

コメディShortセット



「クローン・マシーン/DUPE」

(Chris Waitt/イギリス/10:50/2005)

アダムは自らのクローンを作るためにマシーンを購入。クローン達が部屋を片付けてくれることを期待するが、何と彼らはアダムと全く同じ怠け者であった。この作品のわずかな制作費にも関わらず、モーショントラッキングカメラ、そしてエフェクトソフトウェア『Shake』という高性能な技術を駆使して、クローン達は作られた。



「最後の1ページ/THE LAST PAGE」

(Kevin Acevedo/アメリカ/20:40/2008)

作家のジェイソン・アダムズは、最新作の完璧なエンディングを考えていたが、スランプに陥ってしまう。気晴らしに外に出ることにしたが、今度は数々のハプニングに巻き込まれ、最後の1ページどころではなくなってしまう。

ハッピーな恋愛Shortセット



「プリアの願い事/PRIA」

(Theodore Bezaire/インド・カナダ/12:00/2005)

気になる彼に話しかけるためにプリアは、大好きな映画のセリふを繰り返し練習し、自分のアクセントを直そうとするが…。



「アルマンド/Armando」

(Massimiliano Camaiti/イタリア/15:00/2006)

外見に変化はないけれど、アルマンドは自分が地に深く沈み、この世から完全に消えてしまうのではないかと怯えている。なぜならある朝起きたら、体重が120キロもあったから…。

配信作品一覧（全12作品）

※100ポイントで2作品(1パッケージ)の交換となります

切ない恋愛Shortセット



「彼の結婚式／His Wedding」

(Ho-young Kweon／韓国／16:20／2008)

元彼のスンヒョンから電話を受けたジヨンは、彼の結婚式に出てほしいと頼まれてしまう。式の当日、ジヨンの気持ちなどおかまいなしに鳴る時計のアラーム。実はスンヒョンも、ジヨンのことが忘れられず落ち着かないでいた。それぞれに切ない想いを抱えて2人は結婚式場へと向かう…。



「ボンサイ／Bonsai」

(Alfonso Torre III／フィリピン／20:00／2009)

「盆栽」が語る警備員ロミーの恋物語。近所で洗濯屋として働く快活な女性デイジーに恋するロミーだが、太っている自分に自信が持てない。はたしてロミーは自分のコンプレックスを克服し、愛をつかむことができるのか。

恋する瞬間！恋愛Shortセット



「一音符の恋／The One Note man」

(Daghan Celayir／トルコ／14:00／2008)

交響楽団の一番奥の列で、誰にも気付かれず、誰にも評価されずに演奏をしているシンバル奏者。観客の女性に恋をした彼は、たった一つの「音符」に、真実の愛を託すが…。



「荷物受取所／Baggage Claim」

(Toni Bestard／スペイン／10:00／2007)

空港で荷物が出てくるのを待つ客二人。お互いを知らない二人だが、どちらの荷物が先に出てくるか賭けをする。

ハートフルShortセット



「アルゼンチン・タンゴ／Tanghi Argentini」

(Guido Thys／ベルギー／14:00／2006)

コミュニケーションもなく、冷めたオフィスに「幸せ」を呼び込もうとする受付の男性。クリスマスプレゼントの代わりに、彼が用意したのはとっても素敵な心のこもったプレゼント…。



「ボクのアドバイス／Good Advice」

(Andreas Tibblin／スウェーデン／15:00／2009)

ちっとも話を聞かない両親に愛想をつかし、家出を決意した10歳のラスムス君は、生まれてくる弟に、“人生のアドバイス”を残そうとする！

【報道関係者の方々からのお問い合わせ】

株式会社パンフィックボイス

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-12-8 SSUビル4F

電話：03-5474-8844 / FAX：03-5474-8202 / メール：press@shortshorts.org

PR担当：菊地・高橋